

『心雑音と心臓弁膜症』

吉良内科循環器クリニック 院長 吉良 哲也



健康診断や病院で「心臓に雑音があります」、あるいは「心臓弁膜症があります」と言われたことがある人もいらっしゃるのではないのでしょうか？

心臓の雑音を引き起こす原因は様々です。若い人にみられる

「機能性雑音」のように特に問題のない雑音もあれば、貧血や甲状腺機能亢進症といった心臓以外の病気が心雑音の原因になっていることもあります。しかし心雑音の原因として一番多いのは心臓弁膜症を中心とした心疾患です。

心臓には4つの部屋（左心房、左心室、右心房、右心室）があり、それぞれの部屋の出口には血液の逆流を防ぐための扉（弁）が付いています。この弁の開きや閉まりが悪くなる状態を心臓弁膜症と言います。弁の開きが悪いと部屋から血液が出て行きにくくなり、閉まりが悪いと一度先に進んだ血液が元の部屋に逆流してしまい、いずれも心臓に負担がかかるようになります。このような弁膜症による異常な血流が、心雑音として聴診器で聞こえているのです。他にも先天性の心臓病や心臓を包む心膜に異常があっても心雑音が聞こえます。心雑音の原因を明らかにするために最も有用な検査は心臓超音波検査です。これにより心臓疾患の有無や、弁膜症の種類や重症度の判定が可能となり、病状に合わせた治療方針が立てられます。弁膜症も軽度であれば心臓への負担はほとんど無く、特に治療を要しませんが、中等度から高度になると、心臓の負担を減らす薬や経過観察が必要となり、病状がより高度になれば手術が行われることもあります。

心雑音や弁膜症を指摘されたら、かかりつけ医に相談し、しっかりとした診断や経過観察を行いましょう。

吉良内科循環器クリニック 大分市大字角子原 870 TEL097-522-3000